

留 学 報 告 書

記入日:2020年1月7日

所属学部／研究科・学科／専攻	商学部商学科
留学先国	アメリカ合衆国
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: ネブラスカ大学オマハ校 現地言語: University of Nebraska Omaha
留学期間	2019年8月～2019年12月
留学した時の学年	3年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	3年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2019年12月29日
明治大学卒業予定年	2021年3月
留学先大学について	
形態	<input checked="" type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1学期:8月～12月 2学期:1月～4月 3学期: 4学期: (記入例/1学期:4月上旬～7月下旬, 2学期:9月中旬～2月上旬)
学生数	約15000人
創立年	1908年

留学費用項目	現地通貨 (ドル)	円	備考
授業料	0	0円	協定留学のため
宿舍費	3050	305000円	学生寮
食費	1900	190000円	
図書費	300	30000円	
学用品費	400	40000円	テキストなど
携帯・インターネット費		円	
現地交通費		円	(<input type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費	100	10000円	
被服費	100	10000円	
医療費		円	
保険費	1600	160000円	形態:明治大学6万円, 留学先大学10万円
渡航旅費	2342	234200円	
ビザ申請費	160	16000円	
雑費	500	50000円	
その他	500	50000円	
その他		円	
合計	10952	1095200円	

渡航関連	
渡航経路	
往路 出発地:羽田 目的地:ダラス 経由地:オマハ 復路 出発地:オマハ 目的地:ロサンゼルス 経由地:成田	
渡航費用	
①往復チケットを購入した場合 航空会社:アメリカン航空 料金:234210 円	
②片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社: _____ 料金: _____ 復路 航空会社: _____ 料金: _____ ∴合計: _____	
航空券購入方法	
<input checked="" type="checkbox"/> 旅行代理店(店名:STAトラベル) <input type="checkbox"/> インターネット(サイト名: _____) <input type="checkbox"/> その他(_____)	
滞在形態関連	
1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート, 大学の宿舎など)	
<input checked="" type="checkbox"/> 学生寮(寮の名前:University Village) <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ	
2)部屋の形態	
<input checked="" type="checkbox"/> 個室 <input type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 _____)	
3)共有部分	
<input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン(<input checked="" type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可)	
4)住居を探した方法:	
住居に関する情報は基本的に大学から送られてきました。寮以外は自分で探す必要があると思います。	
5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)	
寮は4人で住みます。僕のルームメイトは落ち着いた人が多かったので快適に過ごせましたが、住みやすさについてはルームメイトとの組み合わせによると思います。	
現地情報	
1)留学期間中、病気やケガをされましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。(例:現地の病院, 学内の診療所)	
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(治療を受けた場所: _____)	
2)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。(例:留学先大学の相談窓口, 現地の友人等)	
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(問題の内容や相談した人等: _____)	
3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか?その際どのように対処しましたか?	
治安は良いので犯罪に巻き込まれたことはありませんでした。情報は外務省から収集しました。	
4)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェではWIFI接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)	
Wi-Fiが学内に通っていてキャンパスにいる時はインターネットには困りませんでした。	
5)現地での資金調達はどのように行いましたか?(例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)	
現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらっていました。	
6)現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えてください。	
常備薬など。	
7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)	
現地で開設した銀行のチェックで大学のHR(MavLINK)を通じて支払いました。	

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計		本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
12 単位		<input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2)履修登録の時期・方法及び履修制限		
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input checked="" type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input checked="" type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() ・履修の制限はありましたか？ ありませんでした。		
3)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。		
履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
Management		経営学
科目設置学部・研究科	Business	
履修期間	Fall	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義, プレゼンテーション(チュートリアル, 講義形式等)	
授業時間数	1週間に 75 分が 2 回	
担当教授	Martin	
授業内容	講義とプレゼンテーションが交互にある。	
試験・課題など	テスト, プレゼンテーション	
感想を自由記入	経営学の理論を学びます。講義で理論を学び、学んだ理論を用いてケーススタディーを行いプレゼンテーションで発表します。プレゼンテーションは4人で1グループを作り、グループでの発表でした。とても準備が大変な授業でしたが、経営学の理論を体系的にしっかりと学びました。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
Accounting Basics		会計学基礎
科目設置学部・研究科	Business	
履修期間	Fall	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)	
授業時間数	1週間に 160 分が1回	
担当教授	Colony	
授業内容	会計学(財務会計, 管理会計)の基礎について学ぶ。	
試験・課題など	テスト 3 回, 課題 2 個, 毎週オンラインのクイズ	
感想を自由記入	会計学について学びました。先生は少し早口で所々聞き取りづらい時もありましたが、パワーポイントを見れば授業内容は理解できました。課題は Excel で財務諸表を作成する、というものでした。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Principles of Accounting I	会計学 I
科目設置学部・研究科	Business
履修期間	Fall
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 75 分が 2 回
担当教授	Youngki
授業内容	会計学(財務会計論)について学ぶ。
試験・課題など	テスト 4 回と毎週オンラインのクイズ
感想を自由記入	とても分かりやすい授業で, 先生も優しい方でした。リーディングの量が多く, テストも多い授業だったので, 毎回の予習復習が大変でした。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Introduction to The U.S.Economy	アメリカ経済入門
科目設置学部・研究科	Business
履修期間	Fall
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 75 分が 2 回
担当教授	McLean
授業内容	経済学の基礎と, アメリカの経済について学ぶ。
試験・課題など	テスト 3 回と毎週オンラインのクイズ
感想を自由記入	経済学の基礎を前半で学び, 後半からはアメリカの経済について学びました。経済学, アメリカの歴史, 経済について学べ, 良かったです。

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください(下記 2 以降は記入不要)

就職 進学 未定 その他:

2) 進路決定の際に活用したウェブサイト, 書籍, 機関など

3) 就職を選択した方は, 差し支えなければ内定先を教えてください。また, その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前, あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません)

※就職活動をこれから始める場合は, 差し支えなければ現時点で希望する業界, 職種等を教えてください。

4) 就職活動中・終了に関わらず, 就職活動について感想・アドバイスをお願いします。

※就職活動をこれから始める場合は, 留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

5) 進学を選択した方は, 差し支えなければ進学先を教えてください。

6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備, 試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は, その進路を選択した理由と, 留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備, 試験勉強, 留学中, 留学後, 特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例: 語学試験の勉強, 選考, 出願, ビザ申請・取得, 航空券購入, 予防接種, 滞在先の確保, 留学中の中間試験, 期末試験, その他イベント等

2018年 1月～3月	IELTS の勉強
4月～7月	IELTS の勉強
8月～9月	IELTS 受験
10月～12月	協定留学に出願, 面接, その後内定(12月)
2019年 1月～3月	留学先大学の手続き
4月～7月	留学先大学の手続き, ビザ取得
8月～9月	留学開始
10月～12月	中間, 期末試験を終え, 帰国(12月)
2020年 1月～3月	
4月～7月	
8月～9月	
10月～12月	

留学体験記(任意)

この留学先を選んだ理由、留学生活全般について、留学を志す後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。

学部で会計学を学んでいることもあり、会計学の本場であるアメリカで学んでみたいと思い、今回の留学を決意しました。留学前は事務手続きが多く、とても大変でした。会計学の授業は当初は所定の数学の授業をパスしていないと履修できないとの理由で却下されたのですが、現地大学の事務室と交渉して数学のテストを受け、学力を証明してようやく履修することができました。いざ会計の授業を受けてみると、とても面白く、最終的には A+で授業をパスできました。このような経験から、自分から積極的に動くことが重要だと思いました。

オマハは落ち着いていて、人々も親切で治安も良く、過ごしやすいところでした。(しかし、冬場はとても寒く、気温がマイナスになる日もあったので防寒には気を付けたほうがいいかもしれません。)都市部にある大学に比べるとやや見劣りするかもしれませんが、暮らしやすさや治安の面から考えるとオマハは留学にうってつけの場所だと思います。普段の生活はオマハで送り、長期休暇などで都市部を観光する、というのもありだと思います。僕は帰国する前にニューヨークを観光しました。

留学中は、授業が面白かったことと、1セメスターという限られた時間の中で中途半端なことはしなかったことで、授業に集中し、勉強中心の生活を送っていました。一番大変だったのは経営学の授業でした。この授業は3、4年生向けの授業だったので内容が難しく、プレゼンも隔週であり、その準備に多くの時間を割いていました。準備はしんどかったのですが、現地の大学生の前でプレゼンをする、ということはとても貴重な経験になりましたし、クラスメートも真剣に僕のプレゼンを聞いてくれたので励みになりました。また、授業を通じて一緒に課題をやる友達ができたり、授業でのグループワークを通じて現地の大学生の人とディスカッションをして、アメリカ人の考え方や文化に触れたり、とても充実した留学生活が送れたと思います。

勉強中心の生活を送っていましたが、休日になればルームメイトと一緒に外食に行ったり、パディを組んでいた現地の大学生にオマハの観光地に連れて行ってもらったり、他の留学生たちとバドミントンをしたり、と遊びの方もそれなりに充実していました。

十人いれば十通りの留学があります。せっかくの留学なので、周りの目を気にせず自分のやりたいようにやってみるのがいいと思います。